

後援会設立について

後援会会長 吉田伸

この度は多くの推薦人・関係者の皆様のご協力によりまして、福音聖書神学校後援会が発足しました。2022年5月から後援会のご案内をいたしましたところ、早速お祈りとご支援をいただき感謝しています。今後、季刊の後援会ニュースとして具体的な神学校の様子や運営の状況、旬の話題などをお届けしお祈りに覚えていただきたいと思います。願っております。

キリスト教関係には多くの必要があり、既にいろいろとご支援されていることと存じます。当後援会は後発ではございますが、お祈りとご支援に加えていただければ幸いです。

また、福音聖書神学校はこれからの働き人を養成するのはもちろんのこと、信徒皆さんの学びの場でもあります。通学だけでなくZOOMでの聴講も可能ですので、興味のある授業がございましたらぜひご参加ください。よろしく願いいたします。

神学校ニュース

福音聖書神学校の2022年度前期のクラスがスタートしました。今学期は8つのクラスが開講されています。大阪聖書学院(OBS)とのクラス共有の試みが始まりました。OBSで開講されているギリシャ語文法Ⅰに当神学校より1名の学生(聴講生)が参加しています。各クラスは対面とオンラインの併用(一部オンラインのみ)で行われています。

神学校では学期毎に祈禱日を一日設けています。今回は宝塚にあるカトリックの施設「黙想の家」でみことばと祈りの時を持ちました。神学生は各クラスで要求される課題に追われ、家庭のことや教会の奉仕などで多忙な毎日を送っています。みことばに向き合い、集中して祈ること、神様の臨在の中に静かにたたくことが案外疎かになりがちです。祈禱日は霊性を健全に保つ上で貴重な機会となっています。

神学校のバックヤードにはオリーブ、みかん、柿等の木が植えられています。有志の方々がお世話くださっています。



神学生紹介

福音聖書神学校 本科3年 山本翔一
(日本メソナイトブレザレン教団藤が丘教会出身)

私は社会人として10年ほど働いた後、神様と教会に仕えたいと思い神学校に入学しました。聖書の学びに加え、霊的訓練や教会研修などを通し、日々多くのことを学んでいます。

神学校の授業は火曜から金曜、100分のクラスを1日およそ2つ受講しています。聖書そのものを学ぶ授業に加え、聖書が書かれた言語や教会の歴史、さらに聖書をどのように今の社会・教会に適用するかを考える授業などがあります。

例えば、なぜ聖書には福音書が4つあるのか。マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネの違いは何で、何を言いたいのか。新約聖書の授業では、今まで考えることが少なかった聖書の世界を知り、新しい発見が多くありました。他にも聖書が示すリーダーシップのあり方の模索や、聖書がはっきり示していない現代的課題(例えばコロナ禍の礼拝対応)をどのように考えるかなど、実践的な問いと行動が試される学びを経験しています。

このような学びと聖書に向き合う機会が与えられているのも、福音聖書神学校という学びの場があり、皆様のお祈りとご支援に支えていただいているおかげです。



私の神学生時代と今

MB 中国地区 (周南、広島北、広島西)
竹田 満

【 神学生時代 (聴講、本科) 】

地方公務員として働いていた頃から、福音聖書神学校 (EBS) の聴講制度を用いた学びを2年間続けました。本科の授業である旧約研究が夜間コースとして19時から実施されていたおかげです。私以外にも聴講生が数人おられました。当時の担当の先生や本科生のご協力に感謝しています。その後、2011年に退職し、EBSに入学しました (本科神学課程)。旧校舎での学びであり、3年間の寮生活でした。個人寮の部屋にはエアコンがなく、真夏の寝苦しさに耐えかねて屋上で横になったこともありました。朝目覚めると、小雨だったので苦笑したことを覚えています。昼食はある姉妹が用意してくださっていましたが、毎日豪華で量が多く、大変助かりました。有志の青年たちと共にEBSの一室に集まって、礼拝や祈り等のさまざまなテーマについて学び会をしたこともありました。私にとってもEBSでの学びを活かす良い機会でした。



【 今 】

2014年にEBSを卒業してから現在まで、日本メノナイトブレザレン教団中国地区の三つの教会 (周南、広島北、広島西) で働いています。EBSでは、信徒説教者課程 (通信制) の聖書解釈基礎、聖書研究実践、基礎的神学Ⅰ、Ⅱを担当しています。信徒説教者課程は礼拝などの説教奉仕を希望されている方のための学びのコースです (2年間)。通信制なので、基本的には指定したテキストを読んで、いくつかのレポート課題に取り組む形ですが、学期ごとに2回のスクリーニングで対面の授業も実施します。聖書解釈基礎、聖書研究実践はいわゆる聖書神学に関する学びであり、「聖書を正しく読むために」という書籍をテキストにしています。基礎的神学Ⅰ、Ⅱはいわゆる組織神学に関する学びであり、「神学の喜び」という書籍を用いています。



献金者一覧

敬称略・順不同

皆様のお祈りと尊いご支援を心より感謝いたします。

清水 悟・有田 仁一・森石 信司・土方 章裕・笹田 文章 / さつき・眞鍋 孝 / 和江・木下 理恵・八鍬 弘子・大山 勝・森田 恭子・柏木 哲夫 / 道子・竹田 弘美・栗栖 崇・水澤 慶子・中平 博子・高畠 育枝・神田 澄子・塩見 裕子・西田 雄一郎・小池 良雄・井上 久夫・山本 久美子・大浜 尚・高野 文子・吉田 伸 / 恭子・金 永珠・谷塚 廣志 / 愛子・鈴木 弘子・梅山 恵生・江藤 寿彦・久保 萬喜子・八田 西キリスト教会・平野 富美子・河野 和雄 / 千代み・橘 直己・砂山 和子・阿部 克己・井上 魏洋・後藤 力・松野 晃三・東山 富昭・大谷 正身・杉 貴生・匿名 4 名

5月～6月30日

後援会入会案内

ご支援くださる方は、下記の方法で献金をお振り込みください。(金額は任意です。)

- 郵便振替口座** 00930-8-94409
加入者名 日本メノナイトブレザレン教団
※通信欄に「福音聖書神学校後援会献金」と必ずご記載ください。
- 銀行振込 (三井住友銀行)**
豊中支店 / 普通 / 7488304
※お手数ですが、三井住友銀行へお振り込み下さる場合は右下に記載しておりますアドレスまでメールでご住所をお知らせ下さい。
- クレジットカード献金**
右記のQRコードからオンラインで決済できます。



編集後記

後援会ニュースレターの第1号をお届けいたします。“福音聖書神学校の中身が見えるニュースレター”これをモットーに、後援会会員をはじめ、MB諸教会の皆様や、広く福音宣教に関わっておられる方々へ福音聖書神学校の現状や歩みを知っていただき、祈りとご支援の継続を願っております。今後は3～4か月毎に発行し、卒業された先生方のご寄稿や、皆様からの神学校に対する応援メッセージ、感想なども掲載できればと願っています。

M.O

発行：福音聖書神学校後援会

住所：〒563-0032 大阪府池田市石橋 2-17-10-B MB 宣教センター内

TEL(FAX)：072-761-1397(072-761-8200)

E-MAIL：ebs-supporters@japan-mb.com

福音聖書神学校後援会
ホームページ

